

# KISC

公益財団法人 かごしま産業支援センター  
Kagoshima Industry Support Center

創業や研究開発に  
取り組むあなたを応援します



冬号  
2014

株式会社 アーダン  
にし ひろひと  
代表取締役 西 博顯さん

今号の表紙



初絹シリーズ

株式会社アーダン

にし ひろひと  
代表取締役 西 博顯

<企業概要>

所在地 奄美市名瀬和光町7-8  
設立 平成7年7月  
従業員数 40名  
TEL 0997-54-2378  
FAX 0997-55-1211  
URL <http://adan.co.jp/>  
E-mail y-nishi@adansilk.co.jp

今号の表紙は、奄美大島で、絹（シルク）を主原料にした化粧品を製造・販売。平成25年度に、かごしま産業支援センターの「かごしま産業おこし挑戦事業」に採択され、また、経済産業省の「がんばる中小企業・小規模事業者300社」にも選ばれた株式会社アーダン代表取締役の西博顯さんです。



◆奄美大島とシルクにこだわって

「繭を洗うと手がきれいだね」-奄美大島で糸を紡ぐ女性の間で代々伝わる言い伝えだそうです。

この言い伝えに着目し、シルクの不思議な力を美容と健康に生かすため、シルクが製品の「基材」となる製法を開発されました。また、製品には、奄美の豊かな天然素材を活用し、界面活性剤・乳化剤を一切使用しないという特徴的で優れた高機能な製品づくりに努められています。

◆繭の生産から化粧品まで

現在、製品の主原料となる繭は、全て国産ですが、そのうち2割ほどが地元、奄美で育った蚕の

繭を使用。原料から自分たちの手でとの思いから、4年ほど前に「奄美島絹推進協議会」を立ち上げ、養蚕をスタートし、年々、生産量も増加しているとのことです。

◆あらたな取り組み

平成25年度に採択された「かごしま産業おこし挑戦事業」では、化粧品をつくる技術を生かした医薬部外品となるシルク軟膏の開発を進め、新分野における事業拡大に取り組んでおられます。

また、平成25年4月には、龍郷町に新工場を設立。9月には、海外初となる拠点をフランスのリヨンに設立されました。これらが評価され「がんばる中小企業・小規模事業者300社」にも選定されました。

事業展開をする中で、「奄美の雇用促進や地域経済の活性化に少しでも貢献していきたい」とのお話でした。



工場（熟成室）

CONTENTS

- 2 今号の表紙
- 3 私の思い
- 4 経営者のための専門家派遣活用術
- 6 わが社の輝く女性！ (株)西岡水産 西岡 華代さん
- 7 がんばる進出企業 (株)秦野精密・薩摩
- 8 ベンチャープラザコーナー
- 10 IT情報コーナー
- 12 取引振興コーナー
- 14 平成25年度鹿児島県中小製造業者創業・新分野進出等追加の助成先が決定しました  
地域中小企業外国出願助成追加の助成先が決定しました
- 15 Information 平成26年度かごしま産業支援センター助成事業募集概要
- 16 Information 県外の展示会に出展しました!!

# 私の 思い



鹿児島商工会議所

いわさき よしたろう  
会頭 岩崎 芳太郎

昭和28年12月鹿児島県生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。昭和59年岩崎産業に入社、平成14年代表取締役社長に就任し、現在に至る。日本ホテル協会九州支部長や県バス協会会長、九州観光推進機構理事などを歴任し、鹿児島商工会議所においては平成22年副会頭を経て、平成25年11月より現職。

## 鹿児島経済の振興・発展に向けて

### 鹿児島の発展を担う地域総合経済団体

鹿児島商工会議所は明治15年3月、西南の役で焦土と化した鹿児島の経済復興を図るため、初代会頭山田海三をはじめとする16人の同志によって創立されました。以来、明治、大正、昭和、平成と時代が移る中で、幾多の困難に遭遇しましたが、130年以上に亘って、鹿児島の商工業発展に向けて様々な事業を展開して参りました。

商工会議所の最も重要な目的は、地元の企業が継続的に発展できる経済環境を築くことです。

私は昨年11月に第18代の会頭に就任致しましたが、創立の精神を忘れず、商工会議所の存在意義を自らに問いながら、よりよい鹿児島づくりに向けて全身全霊を傾けて頑張りたいと思っております。

### 自立できる地域づくりを

さて、都市部や大企業では景況感が改善しつつあるようですが、鹿児島におきましてはその実感も乏しい中で、消費税率の引き上げ、社会保障費の増大、さらには全国平均の10年先に行く少子高齢化や人口減少など、困難な課題を多数抱えており、先行きは決して明るいとは言えません。

また、この十数年の間、国の公共投資が大都市圏に集中し、地方との格差が大きく広がったと感じていますが、オリンピックの東京開催決定を契機に、これから6年間、東京優先の投資がさらに加速するのではないかと懸念も払拭できません。

このような状況下で、今後も鹿児島が一定の繁栄を維持していくためには、立ち遅れた産業基盤の整備を促進し、観光振興や独自性のある街づく

りで誘客を図るとともに、国内外に広く県産品の市場を確保するなど、経済的に自立できる地域づくりを進めて行かなければならないと考えております。

鹿児島商工会議所におきましては、鹿児島の産業振興に向けて、今後さらに、特産品業界や運輸業界等も巻き込みながら、裾野の広い広義の観光関連産業の振興に積極的に取り組むとともに、産学協同による地域資源を活用したものづくりの振興や、ソフト・ITコンテンツ等デジタル分野の育成など、これまで商工会議所としては手薄であった方面にも力を入れて参りたいと考えております。

### 企業支援の更なる充実

その一方で、地域経済の礎である中小企業をはじめとする地元企業の活力強化は、最優先課題であると捉えています。

商工会議所はこれまで、金融をはじめ税務、労務、創業・経営革新、事業再生など経営全般に亘る支援事業を実施して参りました。

最近では、4月からの税率引き上げに備えて、消費税関連のセミナーを複数回開催しているところですが、これからも時代に即応した支援事業を実施することはもちろん、地元企業の真のニーズの把握に努めつつ、支援体制の更なる充実を図っていかねばならないと考えております。

皆様におかれましては、商工会議所やごしま産業支援センターなど、各分野の支援機関が実施するあらゆる施策を活用して、自らの経営力向上に取り組み、鹿児島の地域経済を支えて頂きたいと願っております。

# 経営者のための専門家派遣活用術

## ～経営革新をサポートする専門家を派遣します～

当センターでは、創業者や経営革新を図る中小企業者が抱える経営、技術、IT、マーケティングなどのさまざまな問題を解決するために、「専門家派遣事業」を実施しています。

この事業では、当センターに登録している民間の専門家を複数回派遣して、専門的見地から診断・助言を行いますので、継続して問題解決に取り組むことが可能となります。

今回は、ITシステムを有効活用して経営の効率化に取り組んだ事例を紹介します。

### おすすめ食品株式会社



専務取締役 金田 啓幸 氏

#### <企業概要>

所在地：鹿屋市串良町岡崎2128

代表取締役：金田 啓洋

TEL：0994-63-2745

創業：昭和43年11月10日

資本金：1,000万円

従業員数：51人

業種：食料品製造業

URL：<http://www.oosumifarm.com/>

#### 【専門家派遣のテーマ】

独自のITシステムを構築し、生産計画作成の大幅な時間短縮を実現する

#### 【派遣専門家】

浦島コンサルタント事務所  
浦島 和衛 氏

#### 【派遣期間】

平成23年3月～平成24年3月  
(合計10回)

#### 【派遣経費】

555千円  
(企業負担1/3：185千円、  
センター補助2/3：370千円)

#### Q. 専門家派遣事業を利用したきっかけは

当社は、昭和43年に鹿屋市串良町で創業し、各種漬物（大根・ゴボウ・キュウリ・にんにく・なす・らっきょうなど）の製造販売をしています。

化学肥料を一切使用せず、農薬をぎりぎりまで控えて育てた自家農園産の大根漬けなど、お客様の『安心・安全』を第一に心掛けております。

当社では、従来、販売管理ソフトの実績データと表計算ソフトを用いて、将来の販売量を予測し、生産計画を立てていましたが、生産ロット数、納期等の変更やデータの二次加工など手作業に掛かる時間が多くなっており、非常に効率が悪い状況となっていました。

そこで、当社の身の丈にあった独自のITシステムを構築することで生産計画の作成に係る時間を大幅に短縮したいと考えていた時に、かごしま産業支援センターに相談したところ、専門家派遣事業の活用を勧められました。

#### Q. 助言を受ける前にどのような課題がありましたか

当時、以下のような課題があり、生産計画の効率化を図る必要がありました。

- ①品目ごとにリードタイムが異なることに加えて、納品時期を考慮した原材料手配や各種条件(人員・設備・ロット数等)を反映した生産計画の立案という煩雑さがある。
- ②データの二次加工で時間ロスが生じ、計画作成や生産時のコスト増につながっている。

- ③システムの仕組みを変えようにも、社内人材のIT知識が不足している。



安心・安全にこだわった漬物類

#### Q. 助言を受ける前にどのような目標を設定しましたか

外部のIT専門家(ITコーディネータ)と現状や課題について意見交換を行い、「独自のITシステムを構築し、生産計画作成の大幅な時間短縮を実現する」を、今回の専門家派遣事業のテーマに掲げました。

具体的には、下記2つを短時間に一連処理できるITシステムを構築することとしました。

- ①過去の販売実績に基づく将来の販売予測と材料の所要量計算
- ②生産品目ごとのリードタイムを考慮した生産計画

**Q. 具体的にどのような助言を受けましたか**

先に掲げた目標を実現するため、計10回、外部のIT専門家に当社を訪問していただき、現場で、以下の実践的な助言等をいただきました。

- ①業務プロセスと既存システムの診断・分析
- ②公的機関が安価で提供しているシステム開発用ソフトの情報提供
- ③上記②のソフトを導入している企業の情報提供及び視察の実施
- ④上記②のソフトを基礎とした独自システムの構築に関する各種助言

**Q. 助言を受けた後、具体的にどのような成果がありましたか**

IT専門家からの助言を受けながら、社内で真剣に取り組を進めたところ、以下のような独自システムができました。

- ①公的機関のシステム開発用ソフトを基礎とした独自システムの試作版ができた。
- ②この試作版の動作検証をしながら、操作性や機能面のブラッシュアップができた。



公的機関のシステムを活用した独自システム

**Q. 当初目標に対する達成度はどうでしたか**

独自システムを仮運用しましたが、生産計画作成の時間短縮については、従来と比べて1/10以下の時間で済むようになりました。

また、生産品目ごとのリードタイムを考慮した生産計画はもちろん、精度の高い月次・週次の生産計画が作成可能となりました。

この結果、今までの時間ロスが少なくなり、適時適量生産やコスト低減につながると期待しています。

**Q. 助言を受けた感想をお聞かせください**

当初目標としていたITシステムができ、生産計画作成の時間短縮が可能となりました。

IT専門家から、システムを構築する上での考え方や方法を丁寧に助言していただき大変感謝しております。このIT専門家の助言がなければ、システム構築に関する理解が進まず、今回のシステムもできなかったと思います。

**Q. 今後の自社の取組についてお聞かせください**

現在は仮運用で、本稼働する上でのシステムの微調整や、生産計画に対応した作業指示書の発行など新たな生産性向上のための機能を盛り込んでいく方針です。

また、今回の専門家派遣に取り組む過程において、問題意識が向上し、社内の意思疎通が密に図られるようになりました。

今後の経営革新の取組において、また専門家派遣事業を活用できればよいと思います。

**【専門家から一言】**

金田専務の強いリーダーシップのもと、私が出社を訪問する際は、関係する全従業員が毎回参加し、夜遅くまで各種検討がなされました。

この真剣な取組みが独自のITシステム構築という結果につながったと思います。

今後は、計画に対する作業実績の把握や原価管理まで広げることで企業体質の強化を図っていただきたいです。

(中小企業診断士・ITコーディネータ

浦島 和衛 氏)

**■ 専門家の派遣について (案内) ■**

**かごしま産業支援センター独自で行う専門家派遣事業**

**【対象要件】**

- ・創業者又は経営革新等を行い、経営の向上を目指す意欲のある中小企業者
- ・創業又は経営革新等、経営の向上についての目標が明確であること
- ・専門家の派遣により、支援の効果が期待できること

**【費用の負担】**

- ・専門家派遣に必要な経費（謝金・旅費）の2/3の額を当センターで負担いたします。

**【派遣企業の決定等】**

- ・上記要件に照らして審査の上、派遣適否を決定します。

**国の制度による専門家派遣 (ミラサポ)**

- ・当センターで窓口相談を受けた後、必要と判断された場合は、最適な専門家を無料で派遣します。（無料の専門家派遣は、1企業あたり年間3回まで可能。）

**【問い合わせ先】** (公財)かごしま産業支援センター 総合相談室

TEL : 099-219-1273 FAX : 099-219-1279 E-mail : keiei@kric.or.jp

# わが社の輝く女性！

今号は、日本有数の鰹・本枯節生産量を誇る山川で、伝統的な鰹節を製造・販売。また、新たな商品開発も手がける（株）西岡水産 代表取締役社長の西岡華代さんです。

## 株式会社西岡水産

所在地：指宿市山川新栄町1-33  
 設立：平成22年4月（創業：元文年間）  
 従業員数：30名  
 TEL：0993-27-6410  
 FAX：0993-27-6411  
 URL：<http://www.nishioka-suisan.co.jp/>

## 西岡 華代 代表取締役社長

1974年11月15日生まれ  
 ☆さそり座  
 鶴見大学卒業  
 平成14年入社



### ◆会社の概要は

指宿市山川で鰹節を製造しております。

江戸時代から続く老舗で、私で7代目になります。小さな釜で1本1本丁寧にじっくりと煮込み、堅木を使用して徹底した温度管理で長時間燻すなど、こだわりの製法で豊かな風味と色ツヤの良い鰹節を製造しています。

日本で一番古い鰹節製造家で、現在、鰹節業界では一人しかいない女性社長です。

### ◆仕事上での印象深い体験談は

平成25年度は、異業種の方々とコラボして活動する機会に恵まれました。

指宿市のラーメン屋さんたちと一緒に、トッピングに指宿山川産の本枯節、サイドメニューに鰹節を使用した炊き込みご飯などを設けた、ご当地ラーメン「いぶすき勝武士ラーメン」を開発し売り出しました。

また、穎娃のお茶農家の青年会の方々と、穎娃のお茶と山川の鰹節がコラボした「究極の茶節」のお披露目会を行い、商品化に向けて動いております。

南薩の食を女性目線でPRし、「6次産業化」に取り組もうと農家の女性の方々と、「南薩女子会」を結成し、「新しょうがのつくだ煮」セットを販売。菓子のシリーズ化も予定しており、女性が喜ぶ贈答品や土産品を手掛けていきたいと活動しています。

今後も、様々な機会を通して、日本の食文化を支える「だし」について地元から広めていきたいと思っています。



工場で作業中の西岡社長

### 魚醤油「かつお醤油」と

### 美容サプリメント「カツオクラ」を開発

鹿児島県の水産技術センターとのコラボで、魚醤技術を応用し鰹の頭を原料に、一般的な醤油よりアミノ酸が多く、魚由来のタウリンも含む「かつお醤油」という商品を自社で発売しました。

また、指宿市のオクラ農家の方とコラボして、美肌効果が高いとされるオクラとアミノ酸など栄養満点の鰹節を中心に加工した「カツオクラ」という美容サプリメントも販売を始めました。



魚醤油の「かつお醤油」



鰹とオクラが主成分のサプリ「カツオクラ」

### ◆モットーは

「人事を尽くして天命を待つ」

とにかく、面白そうなことは何でも行動に移してやってみる。

自分の中の「好き」という気持ちを大切にします。

### ◆今後の抱負は

今後も引き続き、自分の興味を引く事は、何でもやってみようと思っています。

また子どもたちに、もっと鰹節のおいしさや、本当の味を伝えるため、今までやってきた食育授業を、もっと多くの学校でやってみようと思っています。

### ◆趣味や尊敬する人は

趣味はお弁当作りです。

知り合いになった方々が生産されているものを使って、毎日お弁当を作ることが楽しくて仕方ありません。

尊敬する人は、自分のまわりにいる方々すべてです。

# がんばる進出企業

## 株式会社 秦野精密・薩摩

### ■会社概要

株式会社秦野精密は、ファインブランキング製品の製造・販売、金型設計・製作等を目的に、昭和53年9月に神奈川県秦野市において創業しました。

鹿児島においては、昭和62年12月に薩摩郡さつま町に薩摩工場を新設し、平成15年8月には工場を増設、平成16年にはグループの分社化により本社から独立し、現在に至っています。



株式会社 秦野精密・薩摩

### ■当社の経営理念

当社は経営方針の一つに「身の丈経営の実践」を掲げております。創立から四半世紀が過ぎた今、改めて振り返ってみると、つねに足元を見据えたまさに「身の丈経営」でありました。

本社には二つの絵画が飾ってありますが、それは秦野精密の歴史を象徴するものであります。

まだ創立して間もない頃、社屋の一角に飾った「落ち穂拾い」。その絵画に啓発されながら、どんな仕事でも有り難く、一つ一つ拾い上げてきました。

そしてバブル崩壊の後に掲げた「種をまく人」。いろんな企業へ出向き、仕事のPRに力を注ぎました。仕事という種をまきながら、お客様のニーズに応え、一生懸命育ててまいりました。

そして、現在、少しずつではありますが、その種は確実に実を結んできております。

### ■当社の優れた技術



プレスの比較



商品サンプル

通常のプレス加工では、打ち抜き製品の切り口は破断面になり、切削加工をしなければなりません。当社のファインブランキング(精密打ち抜き)加工は、加工する材料をしっかりと拘束し、静水圧を加えて打ち抜くため、切削加工が不要な綺麗な断面となり、精度が非常に高くなります。

### 株式会社 秦野精密・薩摩

代表者：代表取締役社長 瀧脇 健二

所在地：薩摩郡さつま町求名12315

グループ本社：神奈川県秦野市平沢183-7

設立：昭和62年12月（平成16年分社化）

資本金：7,000万円

従業員数：30名

事業内容：FB / FF 部品加工、金型設計製作

TEL：0996-57-0266 FAX：0996-57-0953

URL：<http://www.hatanoseimitsu.co.jp>

この技術が大手自動車部品メーカーから高い評価を受け、エンジン・ミッション・ブレーキ・ドアロックに使用される「重要保安部品」の受注につながっておりますが、当社の長年にわたる経験と知識からなる、高度な技術が下支えとなっております。



工場内観

### ■鹿児島進出の理由

グループ会社本社の代表者である創業者が、さつま町の出身であったことに加え、鹿児島には素直な人材が多く、県からの熱心な誘致もございまして新たな生産拠点として鹿児島に工場を新設しました。

### ■今後の展望・豊富

当社は、国内のグループ会社の他に国外（タイ、フィリピン）にも工場がありますので、技術向上の取組や英会話の研修を行うなど、どのグループ会社に行っても対応できるよう、積極的に人材育成に努めていきたいと思っております。

また、当社は、お客様のニーズに対応できるよう多品種少量生産が特徴であり、多くのお客様と取引をさせていただいておりますが、今後は、自社の技術を活かした高付加価値の製品開発を進め、単に加工製品を提供するのではなく、お客様のニーズに応じて、より高度な技術提案ができる企業を目指していきたいと考えております。

## ベンチャープラザコーナー

### 第59回ベンチャープラザ鹿児島「二水会」

平成25年11月13日（水）鹿児島市において開催し、県内の2社と県外の1社にビジネスプランを発表していただきました。（これまでの発表企業累計193社、うち県内企業141社となりました）

世界で初めてアップライトピアノでグランドピアノの機能を実現した「有限会社藤井ピアノサービス」（発表目的：販路拡大・事業提携先獲得）と、洗える畳で新しいビジネスの可能性を見出した「株小田豊商会」（発表目的：販路拡大・事業提携先獲得）の発表に、93名の参加者は興味深く耳を傾け、活発な質疑応答も行われました。

#### ○発表その1 **グランドピアノの音色・弾き心地をアップライトピアノで実現！**

（有限会社藤井ピアノサービス）

#### 有限会社 藤井ピアノサービス

代表取締役 藤井 幸光  
薩摩川内市西向田町15-11  
TEL：0996-25-3320  
FAX：0996-20-3990  
E-mail：fujiiiano@po5.  
synapse.ne.jp  
URL：http://www.  
fujiiianoservice.jp



発表する  
藤井代表取締役

*Granfeel*®

グランドピアノは1821年に連打機能（レペティション）が発明され弾きやすさの追究がなされましたが、アップライトピアノは1800年に発明されて以来、今日までの200年間連打機能の取付けが出来ませんでした。

グランフィールピアノは、アップライトピアノに、世界で初めて連打機能の取付けに成功した第3のピアノです。

グランドピアノを買うには予算もスペースも必要ですが、グランフィールピアノは、機能はグランドピアノ、形はアップライトピアノなので予算的にもスペース的にもメリットと実用性があります。

また、グランドピアノでなければ困難だった、鍵盤の途中のコントロールや、インテンポでのピアノニッシモの連打なども出来るため、グランドピアノで演奏しているような感触がアップライトピアノで実現できます。

グランフィール技術は流通している従来のアップライトピアノにも適用できる画期的技術です。グランフィールピアノを購入された方からは、弾きやすい、もっと早く知りたかった、手の形が良くなったと先生に褒められた、グランドピアノみたい、などの評価をいただいています。

#### 発表後の成果・感想

これまでの地道な活動の成果もあって、徐々にではありますが、日本全国に確実に普及しつつあります。演奏の専門家や調律の専門家より高い評価を得ております。

#### 今後の展望

現在まで普及しているピアノの9割がアップライトピアノという現実からして、アップライトピアノのほぼ全てが見込み客になる可能性があると考えております。20年後はグランフィールがアップライトピアノの常識になるでしょう。

#### 発表内容

##### 《企業紹介》

平成元年10月に設立。

ピアノの小売をはじめ、調律・修理はもちろんオーバーホールも手掛けております。

平成22年4月に、グランドピアノのような弾き心地がアップライトピアノで実現できるグランフィール技術の特許を取得し、海外も視野に入れたグランフィールピアノの製造・販売を行っています。

##### 《商品開発のきっかけ》

ピアノの発表会やコンクールで使うグランドピアノと、普段練習で使うアップライトピアノの弾き心地のギャップに苦しんでいる子ども達を見て、何とかしてあげたいとの思いが開発のきっかけです。



##### 《商品の目的・特徴》

ピアノには、グランドピアノとアップライトピアノの2種類があります。

○発表その2 **誰でもどこでも使いやすい畳・洗える畳『洗畳』からの成長**

(株式会社小田畳商会)

**株式会社小田畳商会**

代表取締役社長 小田 正弘  
 鹿児島市新屋敷町5-17  
 TEL : 099-222-3224  
 FAX : 099-222-3233  
 E-mail : odatatami@rhythm.  
 ocn.ne.jp  
 URL : http://www.tatami1.  
 com



発表する  
小田営業課長

る事の出来なかった部分にも使用でき、販路毎に全く違った販売方法がとれる商品と言えます。

**発表後の成果・感想**

発表を契機に販売代理店の数が増え、医療機関・福祉用具販売店やレンタル業者への販売をご提案頂きました。

**今後の展望**

関東圏・関西圏における介護施設への販売及び福祉用具販売店への福祉用具としての販売を考えています。

また、商品の魅力をさらに高めていけば、世界中の使う人の数だけ変化が可能な洗える畳『洗畳』が世界的な商品としてもっともっと成長していくものと考えています。

**発表内容**

《企業紹介》

畳製造業として1918年、小田仙兵衛が創業。1989年に、畳需要の減少を危惧した現在の2代目社長小田正弘が畳を使用した商品作りを始め、2006年に畳関連の小物・畳に印刷をする技術・洗える畳『洗畳』の特許を取得しました。

現在は、洗える畳『洗畳』のレンタルビジネスを行い、通常の畳としての販売だけではなく、インテリア的に総合的な販売を執り行い、販売実績を伸ばしています。

《商品開発のきっかけ》

1993年8月6日に鹿児島市を襲った8・6水害をきっかけに、水に濡れても汚れがとれて重くならない商品を作れば、災害に強い畳になり、世の中の為にお役に立てると考えて商品を開発しました。



使用例 (浴室)



使用例 (屋外)

《商品紹介》

洗える畳『洗畳』は、素材が柔らかく肌触りがよい商品で、水や汚れに強く断熱性が高いという特徴があります。

水廻りで一般的にある商品は、固く断熱性が低い商品がほとんどですが、『洗畳』は畳としての使用方法だけでなく、外部や水廻りなどの従来畳を使用す

◆◆◆ 二水会 ◆◆◆

平成26年度も、ベンチャープラザ鹿児島「二水会」の開催により県内中小企業へビジネスプラン発表の場を提供し、販路拡大、資金調達等の取組みを支援します。

【次回の開催予定】

平成26年5月14日(水) 15:00から  
 (場所は鹿児島市内)

詳細が決定次第、かごしま産業支援センターのホームページ等でご案内しますので、奮ってご参加ください。

また、発表を希望する企業の方は、かごしま産業支援センターへお気軽にご連絡ください。

## IT情報コーナー

## オフィスにおけるコストダウン（続編）

今回のIT情報コーナーは、前回の「電話」に引き続き、皆さんの企業・組織におけるコストダウンについてのヒントとなるものをご紹介します。

## 1. まずは、電気代について

法人に関する電気料金は意外とその体系を知らない人が多いと思います。

電気料金には基本料と使用量が毎月かかりますが、この基本料が意外と重要です。

基本料は、1年を通じて一番電気を使用した瞬間（具体的には30分）の消費電力で決まります。

つまり、毎月かかる基本料は、使う月、あまり使わない月に関係なく、一年の中で最も使用した瞬間の使用量が反映されてしまいます。ですから普段から節電を心がけることはもとより、その時だけの要件で会社の電気を多大に使うことで、1年間を高額な基本料を払うこととなります。気になる方は、電力会社に聞いてみてください。

<九州電力法人のお客様サイト

: [http://www.kyuden.co.jp/business\\_index.html](http://www.kyuden.co.jp/business_index.html) >

## 2. 複合機のコスト削減

## (1) 集約

最近の複合機は良くできていて、複数枚の原稿を1枚に集約する機能や両面コピー機能はほぼ標準で付いていますよね（2in1、4in1、自動両面などの機能）。これはカウンター代や用紙代の節約になります。

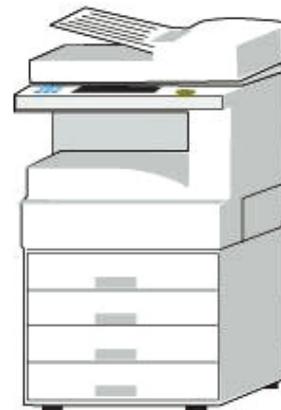
また、白黒とカラーでもコストが5倍は違います。全社で推進すればコストダウンが期待できます。

## (2) ペーパーレス化

複合機にはパソコンと連携したペーパーレスFAX機能、読み取り機能がついている機種もあります。これらを活用して、パソコンから直接FAXを送受

信したり、文書をパソコンに取り込んで保存しておけば、書類がパソコンに収まります。

用紙代の節約や保管庫の節約にもなりますし、ましてや検索や文書の加工／再利用がスピーディーになります。



## 3. 電子会議（WEB会議と、ペーパーレス会議）

## (1) WEB会議・テレビ会議とは

出張時の移動費のコスト削減だけでなく、場所の費用や宿泊費など、出張に関わるすべてのコストの削減が可能です。

細かいコスト削減よりも、テレビ会議・WEB会議のサービス導入で大きなコストダウンを生み出すことができます。

ちなみにテレビ会議とは高品質を実現するために専用端末・専用線／公衆回線の設備が必要になります。

一方、WEB会議では、パソコンとインターネット回線さえあればすぐに利用できます。最近のインターネット回線は速度も速くなっているので通常の会議では支障なく使えます。

## (2) ペーパーレス会議

パソコン・タブレット端末などを使って資料共有を行うことで紙や印刷の手間が省け、コスト削減・

エコ対策につながります。

会議参加者が自分の目の前にある機器で情報を見ることができること、また、説明者の指示で一斉に画面が切り替わることなどが特徴です。

私もペーパーレス会議の経験はありますが、自分の見たい部分を拡大して表示できるとか、その画面に直接メモ書きして必要なら後で印刷することができる等、重宝しています。



#### 4. マニュアルのビデオ化

業務をマニュアル化することにより、たいていの業務は誰でも早く出来るようになり、教育の時間、人件費を削減できます。

一連の流れの決まっている業務は、出来るだけマニュアル化しましょう。

ただし、紙のマニュアルそれだけでは意図することがなかなか理解できないことが多いです。そこで、工夫が必要です。ここでは、ビデオを使ったマニュアルをご紹介します。

##### (1) 自分の企業・組織内

社内のいろいろな手続きをビデオで作成することです。

最近のインターネットサイト「YouTube」の使い方をご存じでしょうか。いろいろなソフトウェアの使い方が「YouTube」で動画（ビデオ）として投稿されています。私もダウンロードしたソフトの操作方法とか疑問点を調べるには「YouTube」で探しています。

その動画（ビデオ）をスマートフォンやタブレット端末で簡単に編集・作成できるソフトがあります。「iMovie」「Cute-CUT」「Magisto」などです。私も使っていますが非常に便利です。もちろん、操作方法は「YouTube」で勉強しました。

##### (2) お客様向け

社内のマニュアル動画はある程度雑でも良いですが、お客様向けの説明はきちんとしたものでなければなりません。

最近では、「動画マニュアル作成サービス」というサービス業者もあり、引き合いが増えているとのこと。マニュアルは商品の顔でもあります。使い方がしっかり分かることは当然のこととして、商品訴求力アップにもつながるのではないのでしょうか。



#### 5. 最後に（コスト削減のアイデアを社内公募する）

全社員から経費削減のアイデアを公募し、採用者を表彰する等により、全社員の経費削減への意識付けが出来ます。

たとえばですが、経費を削減した分の半分を本人に還元するともなれば必死で取り組みます。

いくら社長が“無駄使いするな”、といっても効果がありません。社員にやる気を持たせるのが経費削減の第一歩とも考えます。

社長さん、利益を上げる工夫も重要ですが、いま一度、不要な経費を見直す工夫をされたらいかがでしょう。



ひがしなか ますお  
**東中 益男 氏**

資格:ITコーディネータ  
所属:NPO法人ITかごしま支援  
TEL:080-3443-0812  
URL:http://www.itshien.org  
E-mail:itksall@itshien.org

◆◆◆ 取引振興コーナー ◆◆◆

■ 『平成25年度 かがしま取引商談会』 を開催しました



商談会風景

開催日	平成25年10月22日（火）
場所	ホテルウェルビューかがしま（鹿児島市）
主催者	ビジネスマッチング協議会 （公財）かがしま産業支援センター
発注企業	31社（うち県内 2社）・（34小間）
受注企業	66社（県内企業）
実績	取引成立13件（平成26年1月末）

県内中小企業の受注機会の拡大と新規取引先の開拓を目的として「かがしま取引商談会」を開催しました。関東・中部・関西・中四国地区をはじめ、九州各地から31社の発注企業が参加、そのうち24社が初めての参加で、本県企業への関心の高さが伺えました。

当日は、限られた面談時間の中で活発な商談が行われ、その後の交流懇談会では、和やかな雰囲気の中で、相互の親睦を深め熱心に情報交換をする様子が見受けられました。

また、発注企業の中には、商談会の翌日、県内企業を訪問し工場見学をするなど積極的な姿勢も見られ、平成25年12月末において12件の商談が成立し、新たな取引が開始されました。



商談会



製品展示コーナー



交流懇談会風景

■ 『平成25年度 九州7県合同広域商談会』 を開催しました



商談会風景

開催日	平成25年11月28日（木）
場所	大阪国際交流センター（大阪市）
主催者	（公財）全国中小企業取引振興協会 九州7県支援機関
発注企業	51社・（52小間）
受注企業	119社（うち鹿児島県企業13社）
実績	商談数400面談 後日、フォロー調査を実施予定

県域を越えた新規取引先の開拓・情報収集を目的として「九州7県合同広域商談会」を大阪で開催しました。今回は、関西地区の発注企業を中心に51社、九州各県から119社の受注企業が一堂に集まり、1面談、20分間の個別面談方式による商談が行われました。

本県から13社の受注企業が参加し、積極的に技術PRなどを行う様子が見受けられ、具体的な見積り依頼の商談も多くありました。これを機に、数件が取引成立となり、今後の取引拡大が期待されます。

## 発注情報

当センターでは、仕事を発注・受注したい企業の希望条件（設備・技術力等）に見合った取引の紹介あっせんを行っております。あっせんのご希望がありましたらご連絡ください。

\*九州合同発注開拓調査（2回目）で発注申し込みがあった一部を掲載しました。

なお、お手元に届くまでにあっせん済みになっている場合もありますので、その際はご了承をお願いします。

	所在地	発注品目	数量	加工内容	発注条件	
					必要設備	材 料
1	愛知県	切削工具、治工具 板金加工 その他	1ヶ～ 100ヶ 前後	旋盤、フライス 板金、金型	同左加工設備 一式	超硬、ハイス ステン等 全般
2	大阪府	金属試作部品	1～20個	板金、機械加工 旋盤加工、溶接 TEG半加工可	レーザー、タレパンベン ダー溶接機、フライス盤 旋盤	S S 材
3	大阪府	半導体・鉄鋼関連装 置の部品加工	装置受注に つき、基本 的に単品	五面、門形MC フライス等の装置 部品の加工	同左加工設備 一式	鉄鋼全般
4	兵庫県	工作機械部品	単体主体 (2～ 3ヶ)	工作機械部品及び 生産設備機部品 フライス ボーリングが主	N C横中ぐり 縦マシニングセンター	S S が主
5	兵庫県	大型製缶品 ボイラーフレーム	協 議	製缶、溶接、組立	同左加工設備 一式	S S 400
6	兵庫県	水道・清掃施設等の プラント機械・据付 工事、補修工事等	現地工事 一式	プラント機械据付 工事、補修工事 プラント配管工事 電気・計装工事	工場設備 溶接機・ガス遮断機 シャーリング・プレス機 汎用旋盤・N C 旋盤等	S S、S U S 材
7	広島県	鋼材の各種機械加工	単品加工	N Cフライス N C 旋盤、門形5 面加工（大型） マシニングセン ター、ガンドリル 等の加工	左記加工内容ができる設 備	特殊鋼鋼材各種
8	山口県	食品加工機械部品製 作、装置製作(都度)	協 議	製缶、板金、機械 加工、樹脂加工 装置設計製作 工事作業等	T I G 溶接、パフ研磨 レーザー加工機 N C 旋盤 MC、中ぐり盤、ターニ ングセンター 外	案件による
9	山口県	自動化設備	多品種 少ロット	製缶 レーザー加工 等	製缶設備、レーザー加工 機、マシニング、旋盤 等	S S、S U S アルミ等
10	南さつま市	樹脂加工品、金属プ レス品、機械加工品	少 量	樹脂加工、金属プ レス	左記発注品が加工できる 設備	樹脂全般、S U S アルミ
11	薩摩郡	MC、旋盤加工品 板金製品	協 議	MC、旋盤加工 板金加工	マシニングセンター 旋盤 外	S U S、アルミ 鉄
12	霧島市	樹脂成形品、ラバー 製品、抜き製品	協 議	樹脂成形 等	同左加工設備 一式	設計仕様、開発機 種による

【お問い合わせ先】（公財）かごしま産業支援センター 取引振興課  
TEL：099-219-1274 FAX：099-219-1279

## 平成25年度 公益財団法人 かがしま産業支援センター

鹿児島県中小製造業者創業・新分野進出等支援事業 ⇨ **追加の助成先が決定しました！**  
**14件 助成金総額は 43,686千円**

自動車、電子、食品、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ関連において、創業や新たな分野への進出、規模拡大に取り組む中小製造業者に対し、経営計画の策定、研究開発、マーケティング・販路開拓等に要する経費の一部を助成するものです。

このたび、平成25年度（9/17～追加公募分）の助成企業（14件）を決定しました。

この結果、今年度は計18件の助成決定となりました。

### ○経営計画実施支援事業（14件）

助成企業	助成対象テーマ	助成予定額 (千円)
(有)鹿児島ますや（始良市）	自社独自の無添加加工食品の試作開発と販路開拓	3,018
(有)徳重製菓とらや（霧島市）	洋菓子部門への本格的進出に伴う市場開拓	1,788
(株)南光（鹿児島市）	太陽光パネル関連部品（架台、取付部材等）の新製品開発及び製造・販売	5,470
三州産業(株)（鹿児島市）	木質系及び竹質系バイオマス燃料温風暖房機の開発	4,000
鹿児島高槻電器工業(株) （南さつま市）	果菜類の植物栽培用LED照明の開発	4,381
福山黒酢(株)（霧島市）	梶志田の健康効能に焦点を当てた新商品開発や販売手法等の構築による健康分野への進出及び規模拡大に伴うライン増設	4,129
中園機工(株)（薩摩川内市）	半導体製造装置・太陽光発電装置の部品加工事業強化	4,000
鹿児島金属(株)（阿久根市）	B C P対策及び高精度製品製造への取り組みを目的とした機械設備の新規導入について	2,500
(株)省力化技研（日置市）	電子部品の超高速生産設備（検査等）の開発	2,110
(株)下堂園（鹿児島市）	急須で飲む味わいとワイン感覚で楽しめる高級ボトリングティー製造販売事業	3,980
(株)小田豊商会（鹿児島市）	介護福祉商品 水及び汚れに強いプラスチック系の商品開発	2,146
(株)A・R・P鹿児島事業所 （鹿児島市）	土壌水分センサーを用いた土壌の管理と農業ICT化に貢献する計測ソリューション事業の拡大	1,500
(株)オーケー社鹿児島 （鹿児島市）	食品加工分野における新たな殺菌装置の開発	2,654
徳田 公一（大島郡徳之島町）	鹿児島県産・特に奄美地方の産品を原料にした酒類、加工食品等の製造販売	2,010

\* 事業概要はこちら → <http://www.kric.or.jp/topics/29610/>

【問い合わせ先】（公財）かがしま産業支援センター 総合相談室 電話：099-219-1273

地域中小企業外国出願助成 ⇨ **追加の助成先が決定しました！**  
**3件 助成金総額は 2,955千円**

経済のグローバル化に対応した国際的な事業展開や知的財産権侵害品へ対応するため、中小企業の戦略的な外国への特許出願等に対して、その一部を助成するものです。

このたび、今年度第2回（9/2～9/27公募分）の助成企業を決定しました。

この結果、今年度は特許出願4件、商標出願2件の計6件の助成決定となりました。

区分	助成企業	助成対象テーマ	助成予定額 (千円)
特許	霧島高原ビール(株)（霧島市）	各種廃棄物である液体を含有する被処理物の水分含有量を低減させ、処理を容易にするための方法	1,500
	カクイ(株)（鹿児島市）	セロピオースを有効成分とする抗腫瘍剤	1,309
商標	(株)ロスフィー（鹿児島市）	日除け商品のイメージを英語表記「COMOLEVI」で登録	146

## Information

### 平成26年度募集（予定）

※助成額・内容の変更があります

### 研究開発助成金及び産業おこし挑戦助成金の募集概要

○募集期間：4月上旬～5月中旬

詳細は、かごしま産業支援センターのホームページ（<http://www.kric.or.jp>）に3月末掲載予定です。

#### 【研究開発助成金】

事業名	事業内容	募集対象	事業期間	助成率	助成額	25年度の実績
① 新事業研究開発助成事業	研究開発型企業等が行う、新技術・新製品等の開発・試作に要する経費の一部を助成	県内 中小企業	単年度	対象経費の2/3以内	300万円以内	3件 1件当たり 助成額 2,000千円
② 地域技術提携起業化事業	地域の4社以上の中小企業者等のグループが行う、新技術または新製品の起業化に要する経費の一部を助成	県内 中小企業	単年度	対象経費の8/10以内	300万円以内	採択なし
③ 重点業種研究開発支援事業	自動車、電子、新成長分野関連産業（環境・エネルギー産業、健康・医療産業、バイオ関連産業）に関する新技術、新製品の開発に要する経費の一部を助成	県内 中小企業	2年度以内	対象経費の2/3以内	400万円以内/年	4件 1件当たり 助成額 2,247～ 3,276千円
④ 新分野参入研究開発助成事業	企業の撤退及び規模縮小等により、経営に影響を受けた県内中小企業が、現在の事業形態とは異なる新たな分野への参入等を図るための新製品・新技術の開発研究を支援する	県内 中小企業	2年度以内	対象経費の2/3以内	380万円以内/年	1件 助成額 3,800千円
⑤ 産学官事業化研究会支援事業	大学等の研究シーズをもとに、その事業化を目指す産学官の連携による研究会に要する経費の一部を助成	県内中小企業と、大学や公設研究機関等	単年度	対象経費の2/3以内	10万円以内	1件 助成額 100千円

#### 【産業おこし挑戦助成金】

⑥ 中核的企業創出プログラム事業	自動車、電子、食品、成長産業関連の技術シーズ等を有するか、若しくはその市場に新たに参入する意思を持つ中小企業者等に対して、中核的企業としての創出に必要な各種事業の実施に要する経費の一部を助成。	県内 中小企業	5年度以内	対象経費の2/3以内	950万円以内	5件 1件当たり 助成額 2,334～ 5,215千円
⑦ 地域資源活用起業家支援事業	地域資源を活用し、起業を目指す個人等に対して、起業に向けた事業展開及び研究開発、試作品開発、販路開拓等に要する経費の一部を助成。	起業を目指す個人等	2年度以内	対象経費の2/3以内	300万円以内/年	3件 1件当たり 助成額 1,485～ 3,000千円
⑧ 地域資源活用・農工商等連携新事業創出支援事業	地域資源を活用して事業化を行おうとする中小企業者等、若しくは、鹿児島県内における農工商等連携の促進に資する取組に対して経費の一部を助成。	県内中小企業者、若しくは、中小企業者と農林漁業者との連携体	2年度以内	対象経費の2/3以内	300万円以内/年	9件 1件当たり 助成額 1,112～ 3,000千円
⑨ 新事業参入調査支援事業	新分野、新市場への参入、研究開発実施に係る事前調査及び製品企画に要する経費の一部を助成。	県内 中小企業	単年度	対象経費の2/3以内	30万円以内	採択なし
⑩ 新市場開拓調査支援事業	製品の市場開拓を図るため実施する展示会への出展及び展示会での市場調査（アンケート）に要する経費の一部を助成。	県内 中小企業	単年度	対象経費の2/3以内	30万円以内 (国外50万円以内)	38件 1件当たり 助成額 136～ 500千円

#### 【お問い合わせ先】

(公財)かごしま産業支援センター

産学官連携課 〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-40 (鹿児島大学産学官連携推進センター)

総合相談室・新産業育成課 〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 URL: <http://www.kric.or.jp>

①～⑤の事業 産学官連携課 TEL:099-214-4770 E-mail:sangaku@kric.or.jp

⑥の事業 総合相談室 TEL:099-219-1273 E-mail:keiei@kric.or.jp

⑦～⑩の事業 新産業育成課 TEL:099-219-1272 E-mail:kusei@kric.or.jp

## Information

### 県外の展示会へ出展しました！！

かごしま産業支援センターでは、県内中小企業の販路開拓支援を目的として、首都圏で開催された2つの大型展示会に出展しました。

#### ☆食品開発展2013

「鹿児島黒」の一つである黒酢をよりPRし、県内の黒酢製造メーカーの更なる販路拡大を図るため、健康・機能性食品素材の展示会「食品開発展2013」に出展しました。



開催日	平成25年10月9日（水）～11日（金）
場所	東京ビッグサイト（東京都江東区有明）
出展企業	鹿児島県天然つぼづくり米酢協議会 宇都醸造、坂元醸造、重久盛一酢醸造場 伊達醸造、長命ヘルシン酢醸造 福山こめ酢、福山酢醸造

すっきりと飲みやすいリング黒酢の試飲を提供したこともあり、多くの来場者の方が鹿児島のブースへ足を運んでくださいました。「どこで買えるのか」「どのような効能があるのか」などビジネスにつなげようとする質問がされたほか、アマン壺が並んだ鹿児島黒酢の天然つぼづくり製法の写真を見て、是非行ってみたいとの声も聞かれました。また、海外からの来場者も興味深そうに見学をしていきました。

#### ☆中小企業総合展 東京 2013-2014 総合展①

鹿児島の地域資源であるシラスをテーマに、シラスを活用した製品の販路拡大を図るため、独立行政法人中小企業基盤整備機構主催の展示会「中小企業総合展 東京 2013-2014 総合展①」に出展しました。



開催日	平成25年10月30日（水）～11月1日（金）
場所	東京ビッグサイト（東京都江東区有明）
出展企業	(株)天元：火山灰配合化粧品 (株)日本衛生センター：シラスソープ (有)ヤマタニ：魚焼きグリル用敷石

シラスと言うと魚類を思い浮かべる方も多くいる中、シラス配合化粧品での手洗い実演やサンプル配布などにより多くの来場者の方が足を止め、出展企業担当者の説明に耳を傾けていました。その場での見積もりやサンプル発送の依頼もあり、今後、具体的な商談が進められていくことを期待しています。

#### ☆平成26年度の予定

平成26年度も、かごしま産業支援センター新産業育成課では首都圏で開催される展示会への出展を計画しています。具体的な計画がまとまりましたらあらゆる機会を通じてお知らせします。

(公財) かごしま産業支援センター 新産業育成課

TEL：099-219-1272 URL：http://www.kric.or.jp

#### 編集後記

冬季ソチオリンピックが開幕し、テレビ観戦で睡眠不足が続いておりますが、日本選手団の活躍に負けないよう頑張っていきたいと思っております。今号は、取材のため奄美大島を訪れましたが、温暖な気候で、あらためて鹿児島県の広さを感じました。今後も県内各地へ出向き、多くの企業様をご紹介させていただきたいと思っております。

編集担当：南、野村（総務情報課）

#### 情報 KISC WINTER 2014

発行者：公益財団法人 かごしま産業支援センター  
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館2F

TEL：099-219-1270（代表）  
FAX：099-219-1279  
E-mail：kisc@kric.or.jp  
URL：http://www.kric.or.jp